

News Release



BASF 建設化学品部門

アジア太平洋地域担当責任者にマーク・ボルマーが就任

2008年6月30日、上海(中国) – BASF の建設化学品部門のアジア太平洋地域担当責任者に7月1日付で、マーク・ボルマーが就任します。ボルマーは上海に常駐します。

ボルマーは、アジア太平洋地域市場でのさらなる事業拡大に努めます。アジア太平洋市場は、BASF の建設化学品事業がグローバルで持続可能な成長を実現するためのカギを握る重要な市場です。

BASF のアジア太平洋地域における建設化学品部門は、日本、グレーターチャイナ、オーストラリア／ニュージーランド、南アジア、アセアン諸国、韓国と幅広い市場をカバーしています。BASF はこの地域におけるマーケットリーダーです。アジア太平洋地域内に 50 以上の製造拠点をもち、約 1,500 名の従業員が働いています。カスタムソリューションのプロバイダーとして、コンクリート用混和剤システムからセメント添加剤、高性能床材製品や建材システムなど、さまざまな建設化学品を建設業界のお客様に提供しています。

ボルマーは 1964 年オランダ生まれで、物理化学と経営学の学位を有しています。1990 年に BASF 入社後、ドイツおよび香港で、さまざまな分野の事業に携わりました。中間体事業本部でマーケティングや営業、そして新規事業開発などに従事し、2000 年 3 月に香港駐在のアジア太平洋地域の購買担当ディレクターに昇任。2005 年に、現在の役職である、酸・特殊中間

2008 年 6 月 30 日

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
大倉 真紀
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
maki.okura@basf.com

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒102-8570
東京都千代田区紀尾井町 3-3
TEL: 03-3238-2341
FAX: 03-3238-2514
<http://www.japan.basf.com>

体欧州事業部(ドイツ)を担当するグループ・バイス・プレジデントとなりました。

BASFの建設化学品部門について

BASF は建設化学品業界のリーディングサプライヤーです。製品の持続的な技術革新や顧客のニーズに合わせたオーダーメイドの提案により、顧客のさらなる成功をサポートしています。混和剤システムの戦略事業部門では、特に生コンクリート、二次製品、地下構造物の産業に携わる顧客をサポートしています。建材システム部門においては、競技用・産業用床材、布基礎、壁断熱、エクспанションジョイント、木材防腐剤および高性能補修モルタル、タイル接着剤、防水塗膜材といった幅広い製品を提供しています。BASF の建設化学品部門は、50 カ国以上に製造及び販売拠点を置き、2007 年の従業員数は約 7,100 人、21 億ユーロの売上高を計上いたしました。BASF の建設化学品部門(アジア太平洋地域)のインターネットホームページアドレスは、www.ap.cc.basf.com(英語)です。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ポートフォリオは、石油・ガスから化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品と多岐にわたります。信頼に応えるパートナー企業として、あらゆる業界のお客様のさらなる成功をサポートしています。BASFは、高付加価値製品と高度なソリューションの提供を通し、温暖化防止やエネルギー効率の向上、栄養改善、モビリティ向上などの世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。従業員数は9万5,000人超、2007年には約580億ユーロの売上高を計上いたしました。BASF のホームページアドレスは、www.basf.com、BASF ジャパンのホームページアドレスは、www.japan.basf.comです。